

# いわて平泉米だより

令和7年5月号



## カメムシ被害を抑えるために 計画的な草刈りを行いましょう

カメムシは、斑点米の発生原因でもあり、収入や品質に大きく影響します。安定した収量を確保するため、対策を講じましょう。

○カメムシの成虫は、年2～3回発生します。6月上旬の草刈りは、カメムシの1回目の発生量を抑制しその後の発生量も少なくする効果があります。

○地域で一斉に行うことで、より効果が高まります。

○カメムシの発生が早まる事も予想され、生産者によっては田植え後の除草剤散布と草刈りのタイミングが重なることも考えられます。実施のタイミングを見極め、的確な作業で防除効果を上げましょう！

### ※注意

これから気温が上昇する時期となります。作業時はこまめに休憩や水分を取り、農作業事故に十分気を付けましょう。

JAのLINE公式アカウントにおいて営農情報を発信します。  
友だち追加をお願いします。

